

## 業務仕様書

- 1 件 名 南部氏歴史解説映像制作業務
- 2 制作範囲 企画構成（ナレーション含む）、アニメーション制作、地上撮影、発掘風景及び出土品撮影、編集、デザイン、BGM制作までとする。
- 3 製作目的 令和9年4月にオープンを予定している展示収蔵施設の展示室1で放映する動画の制作。  
三戸南部氏の歴史的背景やその本拠地である聖寿寺館跡に関する情報をわかりやすく来館者に伝えるもの。
- 4 委託期間 契約締結日の翌日から令和8年3月23日まで
- 5 業務内容
  - （1）歴史解説映像の構成立案、制作
    - ア 三戸南部氏の歴史を分かりやすく伝える映像を編集すること
    - イ 来館者に、史跡聖寿寺館跡や南部利康霊屋へ行ってみたいと思わせるような映像を制作すること。
    - ウ 動画は下記の3編（各5分程度）を制作すること
      - ①南部氏のはじまりと陸奥国糠部とのかかわり
      - ②三戸南部氏と八戸南部氏 ようやくわかってきた「ふたつの南部」
      - ③三戸南部氏の勢力拡大
- 6 内 容 ①南部氏のはじまりと陸奥国糠部とのかかわり  
【南部氏のはじまりーそれは甲斐国の馬産地に始まったー】  
甲斐国巨摩郡南部郷を本拠とした甲斐南部氏の系図と鎌倉時代の動向について、同時代資料（『吾妻鏡』など）に基づき解説。（鎌倉時代）陸奥国の重要地域が北条氏所領、のちに得宗領となり、鎌倉時代後期になると、その現地管理人（給主）として鎌倉御家人たちが下向し、定着していく。  
【南部氏の奥州入部】  
後醍醐天皇政権下、甲斐南部氏（南部師行・政長兄弟）の奥州糠部入部について同時代資料を交えて解説（南北朝時代）  
建武政権下の奥州小幕府体制と南部師行の活躍（遠野南部家文書から解説）と第二次西上での討死。早稲田・大向など聖寿寺館跡周辺の地名が登場。（南北朝時代）師行死後の南部氏。大膳権大夫・南部信行の登場。その後継者南部守行。（南北朝時代）

## ②三戸南部氏と八戸南部氏 ようやくわかってきた「ふたつの南部」

### 【三戸南部氏の系譜の謎】

江戸時代の「寛永諸家系図伝」は中世同時代資料で確認できない当主が多く、系図の信憑性に疑義があることに触れる。

代数は便宜的に「寛永諸家系図伝」を用いることを説明。

### 【八戸南部氏や戸の領主たちとの系譜関係】

八戸南部氏は波木井南部氏の末裔ではなく、三戸南部氏と血筋を同じくするひとつの家系であることがわかってきたことを説明。

三戸南部氏が主、八戸南部氏が従となる「ふたつの南部」体制となり、戦国時代までには一戸氏・四戸氏・九戸氏等と一門を形成したことを解説

## ③三戸南部氏の勢力拡大

### 【三戸南部氏、西へ—安藤氏の駆逐—】

15 世紀前半、三戸南部氏は二度にわたって安藤氏領を攻めて津軽地方を実効支配下に置く。一度目は、安藤氏が室町幕府に調停を依頼し、幕府が調停を行って、一時は原状が回復される。二度目は、嘉吉の乱（足利義教謀殺）後の混乱もあってか幕府による調停はなく、安藤氏は夷島へ没落し衰退する。

（南部義政による津軽安藤氏攻撃により、津軽地方や夷島南部の情勢が流動化）南部氏は浪岡御所浪岡北畠氏と協調連携して津軽地方を治める。

### 【三戸南部氏と室町幕府のかかわり—良馬がもたらす地位と名声—】

13 代南部守行、馬百疋金千両献上、当時の馬は現代に例えると高級外車。

21～23 代信義・政康・安信、三戸南部氏と京都の文化的つながり（連歌師ト純とのかかわりから）

24 代晴政、上洛・将軍偏諱賜与。

- 7 撮影場所 南部町 史跡聖寿寺館跡、国重文南部利康霊屋、県重宝南部利直霊屋  
県重宝南部信直夫妻の墓石  
八戸市 史跡根城跡  
三戸町 史跡三戸城跡

（※）その他撮影が必要と考えられる場所は、町と受注者が協議して決定する。

## 8 体 裁

### （1）完成品

保存媒体 ブルーレイディスク

収録時間 全3話（各3～5分程度）

枚 数 5枚

盤面印刷 カラー

(2) 撮影元データ

保存媒体 S S D

容 量 2 T B

9 納入期限 令和8年3月23日まで

10 納入場所 南部町役場（教育委員会社会教育課）

11 著作権 南部町に帰属するものとする。

12 諸条件 映像収録にあたっては、以下の情報を盛り込むこと。

- ① 聖寿寺館跡の発掘成果と発掘調査風景
- ② 聖寿寺館跡の主要な出土品
- ③ 聖寿寺館跡の空撮映像（空撮は町所有のドローンにより町職員が行う）
- ④ 映像中に表示する施設名は既存のフォントではなく、新たにデザインしたオリジナルフォントを使用すること。
- ⑤ オリジナルフォントは展示収蔵施設の館名サイン等に使用するため、デザインデータとして納入すること。

13 留意事項

撮影した映像は全て、SSD に保存して納入すること

14 放映予定施設

展示収蔵施設 2 F 展示室 1 （令和9年4月オープン予定）